

茨城県農地局_出来形フォーマットサンプル

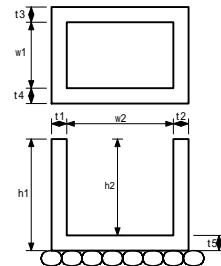
サンプル工事

暗渠排水測定結果一覧表(その1)

測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	吸水渠径及材質	延長 ±30			本数	吸水渠布設深.....土被り H -20									間隔 -20			集水渠埋設深 -30					
			L				吸水渠記号	上流 H1			中流 H2			下流 H3			吸水渠間の間隔及び記号	B			渠の径及び材料名測定位置号	H		
			設計値	差	判定			設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定		設計値	差	判定		設計値	差	判定
			測定値					測定値			測定値			測定値				測定値				測定値		
	16/11/1		10.010	+10	備考01	0.150	0.150	+10	びこ う01	0.150	+10	びこ う01	0.150	+10		0.200	+10	BIKO U01	0.600	+10	備考01			
	10.020		0.160				0.160			0.160			0.210			0.610								
	16/11/2		10.020	0	備考02	0.150	0.150	0	びこ う02	0.150	0	びこ う02	0.150	0		0.200	0	BIKO U02	0.600	0	備考02			
	10.020		0.150				0.150			0.150			0.200			0.600								
	16/11/3		10.030	-10	備考03	0.150	0.150	-10	びこ う03	0.150	-10	びこ う03	0.150	-10		0.200	-10	BIKO U03	0.600	-10	備考03			
	10.020		0.140				0.140			0.140			0.190			0.590								
	16/11/4		10.040	0	備考04	0.150	0.150	0	びこ う04	0.150	0	びこ う04	0.150	0		0.200	0	BIKO U04	0.600	0	備考04			
	10.040		0.150				0.150			0.150			0.200			0.600								
	16/11/5		10.050	+10	備考05	0.150	0.150	+10	びこ う05	0.150	+10	びこ う05	0.150	+10		0.200	+10	BIKO U05	0.600	+10	備考05			
	10.060		0.160				0.160			0.160			0.210			0.610								
16/11/6	10.060	0	備考06	0.150	0.150	0	びこ う06	0.150	0	びこ う06	0.150	0		0.200	0	BIKO U06	0.600	0	備考06					
10.060	0.150				0.150			0.150			0.200			0.600										
16/11/7	10.070	-10	備考07	0.150	0.150	-10	びこ う07	0.150	-10	びこ う07	0.150	-10		0.200	-10	BIKO U07	0.600	-10	備考07					
10.060	0.140				0.140			0.140			0.190			0.590										
16/11/8	10.080	0	備考08	0.150	0.150	0	びこ う08	0.150	0	びこ う08	0.150	0		0.200	0	BIKO U08	0.600	0	備考08					
10.080	0.150				0.150			0.150			0.200			0.600										
16/11/9	10.090	+10	備考09	0.150	0.150	+10	びこ う09	0.150	+10	びこ う09	0.150	+10		0.200	+10	BIKO U09	0.600	+10	備考09					
10.100	0.160				0.160			0.160			0.210			0.610										
16/11/10	10.100	0	備考10	0.150	0.150	0	びこ う10	0.150	0	びこ う10	0.150	0		0.200	0	BIKO U10	0.600	0	備考10					
10.100	0.150				0.150			0.150			0.200			0.600										



- 1.測定基準及び規格値は別冊施工管理基準による。
- 2.被覆材については(その2)による。
- 3.本様式により難い場合は適宜様式を作成すること。

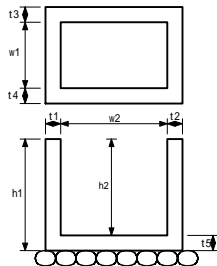
サンプル工事

暗渠排水測定結果一覧表(その2)

測定者氏名 福井 太郎

印

ほ場番号	測定年月日	吸水渠記号	被覆材,巾,厚.....モミガラ,礫等の場合 ±30															備考			
			b...上流(巾)			上流(巾)h又はh1			b...中央(巾)			中央(高)h又はh1			b...下流(巾)				下流(高)h又はh1		
			設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定		設計値	差	判定
No.1	16/11/1		10.010	+10	備考01	0.150	+10	bikou00	0.150	+10	びこう01	0.150	+10	びこう01	0.150	+10	0.200	+10	BIKOU01		
			10.020			0.160			0.160			0.160			0.160		0.210				
No.2	16/11/2		10.020	0	備考02	0.150	0	bikou01	0.150	0	びこう02	0.150	0	びこう02	0.150	0	0.200	0	BIKOU02		
			10.020			0.150			0.150			0.150			0.150		0.200				
No.3	16/11/3		10.030	-10	備考03	0.150	-10	bikou02	0.150	-10	びこう03	0.150	-10	びこう03	0.150	-10	0.200	-10	BIKOU03		
			10.020			0.140			0.140			0.140			0.140		0.190				
No.4	16/11/4		10.040	0	備考04	0.150	0	bikou03	0.150	0	びこう04	0.150	0	びこう04	0.150	0	0.200	0	BIKOU04		
			10.040			0.150			0.150			0.150			0.150		0.200				
No.5	16/11/5		10.050	+10	備考05	0.150	+10	bikou04	0.150	+10	びこう05	0.150	+10	びこう05	0.150	+10	0.200	+10	BIKOU05		
			10.060			0.160			0.160			0.160			0.160		0.210				
No.6	16/11/6		10.060	0	備考06	0.150	0	bikou05	0.150	0	びこう06	0.150	0	びこう06	0.150	0	0.200	0	BIKOU06		
			10.060			0.150			0.150			0.150			0.150		0.200				
No.7	16/11/7		10.070	-10	備考07	0.150	-10	bikou06	0.150	-10	びこう07	0.150	-10	びこう07	0.150	-10	0.200	-10	BIKOU07		
			10.060			0.140			0.140			0.140			0.140		0.190				
No.8	16/11/8		10.080	0	備考08	0.150	0	bikou07	0.150	0	びこう08	0.150	0	びこう08	0.150	0	0.200	0	BIKOU08		
			10.080			0.150			0.150			0.150			0.150		0.200				
No.9	16/11/9		10.090	+10	備考09	0.150	+10	bikou08	0.150	+10	びこう09	0.150	+10	びこう09	0.150	+10	0.200	+10	BIKOU09		
			10.100			0.160			0.160			0.160			0.160		0.210				
No.10	16/11/10		10.100	0	備考10	0.150	0	bikou09	0.150	0	びこう10	0.150	0	びこう10	0.150	0	0.200	0	BIKOU10		
			10.100			0.150			0.150			0.150			0.150		0.200				



- 1.被覆材高さはh,又はh1のいずれかで管理を行う。h1で管理をする場合は,設計高(h)-管外径を設計値と見なして管理を行う。
- 2.様式中のh,h1のいずれかを でかむ。
- 3.吸水渠1本当り長さ100m未満の場合は上,下流2ヶ所の測定でよい
- 4.本様式によりがたい場合は適宜様式を作成すること。

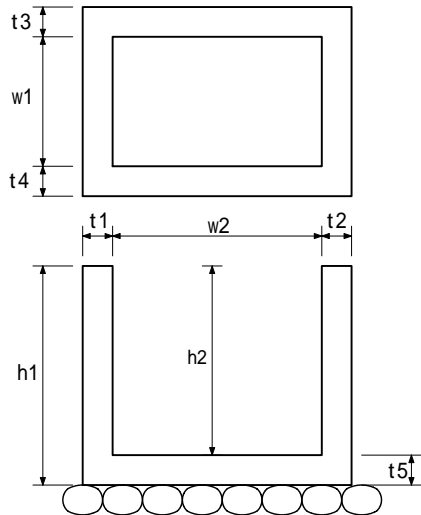
サンプル工事

暗渠排水測定結果一覧表(その3)

測定者氏名 福井 太郎

印

ほ場番号	測定年月日	吸水渠記号	間 隔						(1) ~ (2) 間 勾 配						(2) ~ (3) 間 勾 配						備 考
			B1			B2			(1)標高	(2)標高	差	勾 配			(3)標高	差	勾 配				
			設計値	規格値	判定	設計値	規格値	判定				設計値	規格値	判定			設計値	規格値	判定		
			測定値			測定値						測定値					測定値			測定値	
No.1	16/11/1		10.010	±30	備考01	0.150	-20	bikou00	0.150	0.160	+10	0.150	-20	びこう ₁	0.160	+10	0.200	-20	BIKOU01		
			10.020			0.160						0.160					0.210				
No.2	16/11/2		10.020	±30	備考02	0.150	-20	bikou01	0.150	0.150	0	0.150	-20	びこう ₂	0.150	0	0.200	-20	BIKOU02		
			10.020			0.150						0.150					0.200				
No.3	16/11/3		10.030	±30	備考03	0.150	-20	bikou02	0.150	0.140	-10	0.150	-20	びこう ₃	0.140	-10	0.200	-20	BIKOU03		
			10.020			0.140						0.140					0.190				



- 1.測定基準及び規格値は別冊施工管理基準による。
- 2.(1)(2)(3)は吸水渠測定値から転記のこと。
- 3.本様式によりがたい場合は適宜様式を作成すること。

集水渠深さについては吸水渠下流部で管理しているので勾配のみとした。

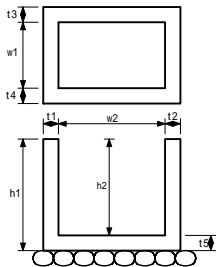
サンプル工事

畦畔工測定結果一覧表

測定者氏名 福井 太郎

印

路線名 又は 路線番号(記号)	測定年月日	延長 ±30			測点番号	高さ -20						巾 -20						段差法長 -20			備考
		設計値	差	判定		a			b			c			d			L			
						設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	
		測定値				測定値			測定値			測定値			測定値			測定値			
	16/11/1	10.010 10.020	+10	備考01	No.1	0.150 0.160	+10	biko u00	0.150 0.160	+10	びこ う01	0.150 0.160	+10	びこ う01	0.150 0.160	+10	0.200 0.210	+10	BIKO U01		
	16/11/2	10.020 10.020	0	備考02	No.2	0.150 0.150	0	biko u01	0.150 0.150	0	びこ う02	0.150 0.150	0	びこ う02	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKO U02		
	16/11/3	10.030 10.020	-10	備考03	No.3	0.150 0.140	-10	biko u02	0.150 0.140	-10	びこ う03	0.150 0.140	-10	びこ う03	0.150 0.140	-10	0.200 0.190	-10	BIKO U03		
	16/11/4	10.040 10.040	0	備考04	No.4	0.150 0.150	0	biko u03	0.150 0.150	0	びこ う04	0.150 0.150	0	びこ う04	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKO U04		
	16/11/5	10.050 10.060	+10	備考05	No.5	0.150 0.160	+10	biko u04	0.150 0.160	+10	びこ う05	0.150 0.160	+10	びこ う05	0.150 0.160	+10	0.200 0.210	+10	BIKO U05		
	16/11/6	10.060 10.060	0	備考06	No.6	0.150 0.150	0	biko u05	0.150 0.150	0	びこ う06	0.150 0.150	0	びこ う06	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKO U06		
	16/11/7	10.070 10.060	-10	備考07	No.7	0.150 0.140	-10	biko u06	0.150 0.140	-10	びこ う07	0.150 0.140	-10	びこ う07	0.150 0.140	-10	0.200 0.190	-10	BIKO U07		
	16/11/8	10.080 10.080	0	備考08	No.8	0.150 0.150	0	biko u07	0.150 0.150	0	びこ う08	0.150 0.150	0	びこ う08	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKO U08		
	16/11/9	10.090 10.100	+10	備考09	No.9	0.150 0.160	+10	biko u08	0.150 0.160	+10	びこ う09	0.150 0.160	+10	びこ う09	0.150 0.160	+10	0.200 0.210	+10	BIKO U09		
	16/11/10	10.100 10.100	0	備考10	No.10	0.150 0.150	0	biko u09	0.150 0.150	0	びこ う10	0.150 0.150	0	びこ う10	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKO U10		



1. 本様式は、ほ場整備工事における畦畔工に適用する。
2. 断面は畦畔毎に1ヶ所の割合で測定する。
3. 単位はm当たりとし小数点以下2桁, 延長の場合は小数点以下1桁とする。
4. 段差法面整形が示されている場合は畦畔工と段差法長とを別に管理する。
5. 高さ測定をレベル測定する場合は適宜様式を作成する。
6. 測定位置を計画平面図に記入する。
7. 本様式により難しい場合は適宜様式を作成する。

サンプル工事

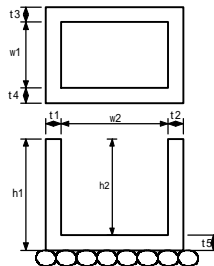
支小用水路測定結果一覧表

(基準高を示した場合)

測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30		本数 -20		判定	測点番号	二次製品名 規格寸法	基準高			基礎砂(栗)等			高 -20			幅 -30						備考				
		L		設計値	差				Vmm 二次製品 土水路 -20			巾(d) -20		厚(e) -20		判定	H		a		b		c		判定			
		設計値	差						設計値	差	判定	設計値	差	設計値	差		設計値	差	設計値	差	設計値	差	設計値			差	設計値	差
		測定値		測定値						測定値		測定値		測定値		測定値		測定値		測定値		測定値			測定値			
	16/11/1	10.010		0.150		備考01	No.1		0.150		びこ う01	0.150		0.150		びこ う01	0.200		BIKO U01	0.600		0.800		1.000		1.010		備考01
		10.020	+10	0.160	+10				0.160	+10		0.160	+10	0.160	+10		0.210	+10		0.610	+10	0.810	+10	1.010	+10	1.010	+10	
	16/11/2	10.020		0.150		備考02	No.2		0.150		びこ う02	0.150		0.150		びこ う02	0.200		BIKO U02	0.600		0.800		1.000		1.000		備考02
		10.020	0	0.150	0				0.150	0		0.150	0	0.150	0		0.200	0		0.600	0	0.800	0	1.000	0	1.000	0	
	16/11/3	10.030		0.150		備考03	No.3		0.150		びこ う03	0.150		0.150		びこ う03	0.200		BIKO U03	0.600		0.800		1.000		0.990		備考03
		10.020	-10	0.140	-10				0.140	-10		0.140	-10	0.140	-10		0.190	-10		0.590	-10	0.790	-10	0.990	-10	0.990	-10	
	16/11/4	10.040		0.150		備考04	No.4		0.150		びこ う04	0.150		0.150		びこ う04	0.200		BIKO U04	0.600		0.800		1.000		1.000		備考04
		10.040	0	0.150	0				0.150	0		0.150	0	0.150	0		0.200	0		0.600	0	0.800	0	1.000	0	1.000	0	
	16/11/5	10.050		0.150		備考05	No.5		0.150		びこ う05	0.150		0.150		びこ う05	0.200		BIKO U05	0.600		0.800		1.000		1.010		備考05
		10.060	+10	0.160	+10				0.160	+10		0.160	+10	0.160	+10		0.210	+10		0.610	+10	0.810	+10	1.010	+10	1.010	+10	
	16/11/6	10.060		0.150		備考06	No.6		0.150		びこ う06	0.150		0.150		びこ う06	0.200		BIKO U06	0.600		0.800		1.000		1.000		備考06
		10.060	0	0.150	0				0.150	0		0.150	0	0.150	0		0.200	0		0.600	0	0.800	0	1.000	0	1.000	0	
	16/11/7	10.070		0.150		備考07	No.7		0.150		びこ う07	0.150		0.150		びこ う07	0.200		BIKO U07	0.600		0.800		1.000		0.990		備考07
		10.060	-10	0.140	-10				0.140	-10		0.140	-10	0.140	-10		0.190	-10		0.590	-10	0.790	-10	0.990	-10	0.990	-10	
	16/11/8	10.080		0.150		備考08	No.8		0.150		びこ う08	0.150		0.150		びこ う08	0.200		BIKO U08	0.600		0.800		1.000		1.000		備考08
		10.080	0	0.150	0				0.150	0		0.150	0	0.150	0		0.200	0		0.600	0	0.800	0	1.000	0	1.000	0	
	16/11/9	10.090		0.150		備考09	No.9		0.150		びこ う09	0.150		0.150		びこ う09	0.200		BIKO U09	0.600		0.800		1.000		1.010		備考09
		10.100	+10	0.160	+10				0.160	+10		0.160	+10	0.160	+10		0.210	+10		0.610	+10	0.810	+10	1.010	+10	1.010	+10	
	16/11/10	10.100		0.150		備考10	No.10		0.150		びこ う10	0.150		0.150		びこ う10	0.200		BIKO U10	0.600		0.800		1.000		1.000		備考10
		10.100	0	0.150	0				0.150	0		0.150	0	0.150	0		0.200	0		0.600	0	0.800	0	1.000	0	1.000	0	



1. 本様式は、ほ場整備工事における、小用水路(基準高指定)に適用するもの。該当しない断面略図は×印を付して抹消する。
2. 測定基準及び基準値は別冊施工管理基準による。
3. 単位は次による。延長及び土水路分はm単位で小数点以下2桁、その他は、小数点以下3桁とする。
4. 二次製品は夫々の規格によるものとする。
5. 路線平面図のない場合は測点を計画平面図等に記入する。
6. 路線平面図については排水路の例による。
7. 本様式により難しい場合は適宜様式を作成すること。

サンプル工事

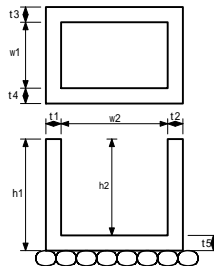
小用水路測定結果一覧表

(標準断面で施工する場合)

測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30		本数 -20		判定	測点番号	基礎砂(栗)等				二次の名称規格寸法	高さ			巾 -30						備考				
		L		設計値	差			d -20	e -20	判定	H1 -20		H2	H1=H1-H2 (基準値) 100mm以下とする	判定	a		b		c			判定			
		設計値	差													設計値	差	設計値	差	設計値	差			設計値	差	設計値
		測定値		測定値				測定値		測定値			測定値		測定値		測定値		測定値		測定値					
	16/11/1	10.010		0.150		備考01	No.1	0.150		0.150		びこ う01	0.150		0.210	0.610		0.800		1.000		0.800		0.800		備考01
		10.020	+10	0.160	+10			0.160	+10	0.160	+10		0.160	+10	0.210	0.610		0.810	+10	1.010	+10	0.810	+10	0.810	+10	
	16/11/2	10.020		0.150		備考02	No.2	0.150		0.150		びこ う02	0.150		0.200	0.600		0.800		1.000		0.800		0.800		備考02
		10.020	0	0.150	0			0.150	0	0.150	0		0.150	0	0.200	0.600		0.800	0	1.000	0	0.800	0	0.800	0	
	16/11/3	10.030		0.150		備考03	No.3	0.150		0.150		びこ う03	0.150		0.190	0.590		0.800		1.000		0.800		0.800		備考03
		10.020	-10	0.140	-10			0.140	-10	0.140	-10		0.140	-10	0.190	0.590		0.790	-10	0.990	-10	0.790	-10	0.790	-10	
	16/11/4	10.040		0.150		備考04	No.4	0.150		0.150		びこ う04	0.150		0.200	0.600		0.800		1.000		0.800		0.800		備考04
		10.040	0	0.150	0			0.150	0	0.150	0		0.150	0	0.200	0.600		0.800	0	1.000	0	0.800	0	0.800	0	
	16/11/5	10.050		0.150		備考05	No.5	0.150		0.150		びこ う05	0.150		0.210	0.610		0.800		1.000		0.800		0.800		備考05
		10.060	+10	0.160	+10			0.160	+10	0.160	+10		0.160	+10	0.210	0.610		0.810	+10	1.010	+10	0.810	+10	0.810	+10	
	16/11/6	10.060		0.150		備考06	No.6	0.150		0.150		びこ う06	0.150		0.200	0.600		0.800		1.000		0.800		0.800		備考06
		10.060	0	0.150	0			0.150	0	0.150	0		0.150	0	0.200	0.600		0.800	0	1.000	0	0.800	0	0.800	0	
	16/11/7	10.070		0.150		備考07	No.7	0.150		0.150		びこ う07	0.150		0.190	0.590		0.800		1.000		0.800		0.800		備考07
		10.060	-10	0.140	-10			0.140	-10	0.140	-10		0.140	-10	0.190	0.590		0.790	-10	0.990	-10	0.790	-10	0.790	-10	
	16/11/8	10.080		0.150		備考08	No.8	0.150		0.150		びこ う08	0.150		0.200	0.600		0.800		1.000		0.800		0.800		備考08
		10.080	0	0.150	0			0.150	0	0.150	0		0.150	0	0.200	0.600		0.800	0	1.000	0	0.800	0	0.800	0	
	16/11/9	10.090		0.150		備考09	No.9	0.150		0.150		びこ う09	0.150		0.210	0.610		0.800		1.000		0.800		0.800		備考09
		10.100	+10	0.160	+10			0.160	+10	0.160	+10		0.160	+10	0.210	0.610		0.810	+10	1.010	+10	0.810	+10	0.810	+10	
	16/11/10	10.100		0.150		備考10	No.10	0.150		0.150		びこ う10	0.150		0.200	0.600		0.800		1.000		0.800		0.800		備考10
		10.100	0	0.150	0			0.150	0	0.150	0		0.150	0	0.200	0.600		0.800	0	1.000	0	0.800	0	0.800	0	



- 1.本様式は、ほ場整備工における小用水路に適用するが、該当しない断面略図は×印を付して抹消する。
- 2.測定基準及び基準値は別冊施工管理基準による。
- 3.単位は次による。延長及び土工事部分巾高は、m単位とし小数点以下2桁、その他は小数点以下3桁とする。
- 4.二次製品は夫々の規格によるものとする。
- 5.測定点は計画図等によるものとする。
- 6.略図については排水路(例)に準ずる。
- 7.本様式によりがたい場合は、適宜様式を作成して使用すること。

集水桝・マンホール工 集水桝 測定結果一覧表

測定者氏名 福井 太郎



設 計			測定項目	規格値	略図		
			基準高	± 30			
			厚さ	t1	-20		
			厚さ	t2	-20		
			厚さ	t3	-20		
			厚さ	t4	-20		
(基準値又は規格値)							

測定 年月日	測点	設計値 ()	基準高 ± 30			厚さ t1 -20			厚さ t2 -20			厚さ t3 -20			厚さ t4 -20			備考
			設計値 実測値	差	判定	設計値 実測値	差	判定	設計値 実測値	差	判定	設計値 実測値	差	判定	設計値 実測値	差	判定	
16/11/1	No.1		10.010			0.150			0.150			0.150			0.150			
			10.020	+10		0.160	+10		0.160	+10		0.160	+10		0.160	+10		
16/11/2	No.2		10.020			0.150			0.150			0.150			0.150			
			10.020	0		0.150	0		0.150	0		0.150	0		0.150	0		
16/11/3	No.3		10.030			0.150			0.150			0.150			0.150			
			10.020	-10		0.140	-10		0.140	-10		0.140	-10		0.140	-10		
16/11/4	No.4		10.040			0.150			0.150			0.150			0.150			
			10.040	0		0.150	0		0.150	0		0.150	0		0.150	0		
16/11/5	No.5		10.050			0.150			0.150			0.150			0.150			
			10.060	+10		0.160	+10		0.160	+10		0.160	+10		0.160	+10		
16/11/6	No.6		10.060			0.150			0.150			0.150			0.150			
			10.060	0		0.150	0		0.150	0		0.150	0		0.150	0		
16/11/7	No.7		10.070			0.150			0.150			0.150			0.150			
			10.060	-10		0.140	-10		0.140	-10		0.140	-10		0.140	-10		
平均値				-0.3			-0.3			-0.3			-0.3					
最大値				+10			+10			+10			+10					
最小値				-10			-10			-10			-10					

1. 測定基準は、施工管理基準に基づく。
2. 単位はm単位とし、小数点以下3位とする。
3. タイトルの頭部に、管理工種（例. 上層路盤工費等）を記入する。
4. 本様式により難しい場合は別途作成する。

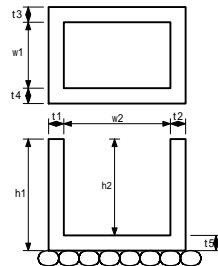
サンプル工事

道路測定結果一覧表

(標準断面で施工する場合) 測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30			測点番号	基準値 -20			高さ(その1) -20			高 (その2)		巾 -20						備考
		L				V			H=V-E又はH1			H2		a		b		c		
		設計値	差	判定		設計値	差	判定	E	設計値	差	判定	設計値	設計値	差	判定	設計値	設計値	差	
		測定値				測定値				測定値			測定値	測定値			測定値	測定値		
	16/11/1	10.010	+10	備考01	No.1	0.150	bikou00	160	0.150	+10	0.150	0.200	+10	BIKOU01	0.600	0.800	+10	備考01		
		10.020				0.160					0.160	0.210		0.610	0.810					
	16/11/2	10.020	0	備考02	No.2	0.150	bikou01	150	0.150	0	0.150	0.200	0	BIKOU02	0.600	0.800	0	備考02		
		10.020				0.150					0.150	0.200		0.600	0.800					
	16/11/3	10.030	-10	備考03	No.3	0.150	bikou02	140	0.150	-10	0.150	0.200	-10	BIKOU03	0.600	0.800	-10	備考03		
		10.020				0.140					0.140	0.190		0.590	0.790					
	16/11/4	10.040	0	備考04	No.4	0.150	bikou03	150	0.150	0	0.150	0.200	0	BIKOU04	0.600	0.800	0	備考04		
		10.040				0.150					0.150	0.200		0.600	0.800					
	16/11/5	10.050	+10	備考05	No.5	0.150	bikou04	160	0.150	+10	0.150	0.200	+10	BIKOU05	0.600	0.800	+10	備考05		
		10.060				0.160					0.160	0.210		0.610	0.810					
	16/11/6	10.060	0	備考06	No.6	0.150	bikou05	150	0.150	0	0.150	0.200	0	BIKOU06	0.600	0.800	0	備考06		
		10.060				0.150					0.150	0.200		0.600	0.800					
	16/11/7	10.070	-10	備考07	No.7	0.150	bikou06	140	0.150	-10	0.150	0.200	-10	BIKOU07	0.600	0.800	-10	備考07		
		10.060				0.140					0.140	0.190		0.590	0.790					
	16/11/8	10.080	0	備考08	No.8	0.150	bikou07	150	0.150	0	0.150	0.200	0	BIKOU08	0.600	0.800	0	備考08		
		10.080				0.150					0.150	0.200		0.600	0.800					
	16/11/9	10.090	+10	備考09	No.9	0.150	bikou08	160	0.150	+10	0.150	0.200	+10	BIKOU09	0.600	0.800	+10	備考09		
		10.100				0.160					0.160	0.210		0.610	0.810					
	16/11/10	10.100	0	備考10	No.10	0.150	bikou09	150	0.150	0	0.150	0.200	0	BIKOU10	0.600	0.800	0	備考10		
		10.100				0.150					0.150	0.200		0.600	0.800					



1. 本様式は、ほ場整備工事における道路工の砂利道以下に適用する。
2. 本様式は、基準高を示した場合と示さない場合とに使用できるようにしてあるので、該当しない部分は記入しない。
3. 測定基準及び規格値は別冊施工管理基準による。
4. 単位は次による。m単位とし小数点以下2桁とする。
5. b、及びcの値はH2、H1と法勾配との関係値を設計値と見なす。
6. H1が(+)規格値を超えた場合で監督員の承認を得た場合は合格とすることが出来る。
7. 測点は、計画平面図に記入する。
8. 本様式によりがたい場合は、適宜様式を作成すること。

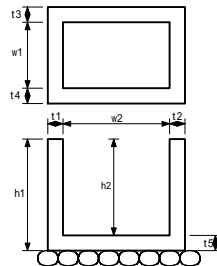
サンプル工事

排(土)水路測定結果一覧表

(縦,横断面等で示した場合) 測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30			測点番号	基準高 -20			基準高 -20			高さ -20			幅 -30						判定										
		L				V			V1			V2			h1			h2				a			d			b		c	
		設定値	測定値	差		判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値		差	判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	判定	
		測定値	差	判定		測定値	差	判定	測定値	差	判定	測定値	差	判定	測定値	差	判定	測定値	差	判定		測定値	差	判定	測定値	差	判定	測定値	差	判定	
16/11/1	10.010		+10	備考01	No.1	0.150	bikou00	+10	備考00	0.150	+10	備考00	0.150	+10	備考00	0.150	+10	備考00	0.200	BIKOU01	+10	備考01	0.600	+10	備考01	0.800	+10	備考01	1.000	0.800	備考01
	10.020					0.160			0.160			0.160			0.160			0.210		0.610		0.810		0.810		1.010	0.810				
16/11/2	10.020		0	備考02	No.2	0.150	bikou01	0	備考01	0.150	0	備考01	0.150	0	備考01	0.150	0	備考01	0.200	BIKOU02	0	備考02	0.600	0	備考02	0.800	0	備考02	1.000	0.800	備考02
	10.020					0.150			0.150			0.150			0.150			0.200		0.600		0.800		0.800		1.000	0.800				
16/11/3	10.030		-10	備考03	No.3	0.150	bikou02	-10	備考02	0.150	-10	備考02	0.150	-10	備考02	0.150	-10	備考02	0.200	BIKOU03	-10	備考03	0.600	-10	備考03	0.800	-10	備考03	1.000	0.800	備考03
	10.020					0.140			0.140			0.140			0.140			0.190		0.590		0.790		0.790		0.990	0.790				
16/11/4	10.040		0	備考04	No.4	0.150	bikou03	0	備考03	0.150	0	備考03	0.150	0	備考03	0.150	0	備考03	0.200	BIKOU04	0	備考04	0.600	0	備考04	0.800	0	備考04	1.000	0.800	備考04
	10.040					0.150			0.150			0.150			0.150			0.200		0.600		0.800		0.800		1.000	0.800				
16/11/5	10.050		+10	備考05	No.5	0.150	bikou04	+10	備考04	0.150	+10	備考04	0.150	+10	備考04	0.150	+10	備考04	0.200	BIKOU05	+10	備考05	0.600	+10	備考05	0.800	+10	備考05	1.000	0.800	備考05
	10.060					0.160			0.160			0.160			0.160			0.210		0.610		0.810		0.810		1.010	0.810				
16/11/6	10.060		0	備考06	No.6	0.150	bikou05	0	備考05	0.150	0	備考05	0.150	0	備考05	0.150	0	備考05	0.200	BIKOU06	0	備考06	0.600	0	備考06	0.800	0	備考06	1.000	0.800	備考06
	10.060					0.150			0.150			0.150			0.150			0.200		0.600		0.800		0.800		1.000	0.800				
16/11/7	10.070		-10	備考07	No.7	0.150	bikou06	-10	備考06	0.150	-10	備考06	0.150	-10	備考06	0.150	-10	備考06	0.200	BIKOU07	-10	備考07	0.600	-10	備考07	0.800	-10	備考07	1.000	0.800	備考07
	10.060					0.140			0.140			0.140			0.140			0.190		0.590		0.790		0.790		0.990	0.790				
16/11/8	10.080		0	備考08	No.8	0.150	bikou07	0	備考07	0.150	0	備考07	0.150	0	備考07	0.150	0	備考07	0.200	BIKOU08	0	備考08	0.600	0	備考08	0.800	0	備考08	1.000	0.800	備考08
	10.080					0.150			0.150			0.150			0.150			0.200		0.600		0.800		0.800		1.000	0.800				
16/11/9	10.090		+10	備考09	No.9	0.150	bikou08	+10	備考08	0.150	+10	備考08	0.150	+10	備考08	0.150	+10	備考08	0.200	BIKOU09	+10	備考09	0.600	+10	備考09	0.800	+10	備考09	1.000	0.800	備考09
	10.100					0.160			0.160			0.160			0.160			0.210		0.610		0.810		0.810		1.010	0.810				
16/11/10	10.100		0	備考10	No.10	0.150	bikou09	0	備考09	0.150	0	備考09	0.150	0	備考09	0.150	0	備考09	0.200	BIKOU10	0	備考10	0.600	0	備考10	0.800	0	備考10	1.000	0.800	備考10
	10.100					0.150			0.150			0.150			0.150			0.200		0.600		0.800		0.800		1.000	0.800				



1. 本様式は縦,横断面等で示された場合に適用する。
2. 測定基準および基準値は別冊施工管理基準による。
3. 単位は次による。m単位で小数点以下2桁,基準高は小数点以下3桁とする。
4. h1,h2は定規図で示された場合に測定する。
5. 路線平面図のない場合は測点は計画平面図等に記入して表示する(路線平面図のない場合。)
6. 路線中に構造物のある場合又は断面等の異なる場合は区間別延長等を余白又は別紙に略図で記入する。
7. 本様式により難しい場合は適宜様式を作成する。

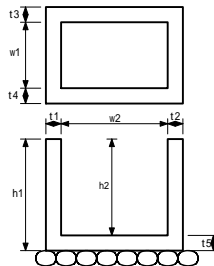
サンプル工事

排(土)水路測定結果一覧表

(標準断面図の場合) 測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30			測点番号	高(深)さ -20						堤塘高さ -20						幅 -30													
		L				H1=H-h1又はh2式はV1又はV1-V						h1			h2			a			b			c			d				
		設定値	測定値	差		判定	H又はh1又は(V1~2)	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	差	判定	設定値	測定値	差	判定
							(又はV)																								
	16/11/1	10.010	10.020	+10	備考01	No.1	0.160	0.160	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	0.200	0.210	+10	0.600	0.610	+10	0.800	0.810	+10	1.000	1.010	+10	0.800	0.810	+10	備考01		
	16/11/2	10.020	10.020	0	備考02	No.2	0.150	0.150	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0.200	0.200	0	0.600	0.600	0	0.800	0.800	0	1.000	1.000	0	0.800	0.800	0	備考02		
	16/11/3	10.030	10.020	-10	備考03	No.3	0.140	0.140	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	0.200	0.190	-10	0.600	0.590	-10	0.800	0.790	-10	1.000	0.990	-10	0.800	0.790	-10	備考03		
	16/11/4	10.040	10.040	0	備考04	No.4	0.150	0.150	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0.200	0.200	0	0.600	0.600	0	0.800	0.800	0	1.000	1.000	0	0.800	0.800	0	備考04		
	16/11/5	10.050	10.060	+10	備考05	No.5	0.160	0.160	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	0.200	0.210	+10	0.600	0.610	+10	0.800	0.810	+10	1.000	1.010	+10	0.800	0.810	+10	備考05		
	16/11/6	10.060	10.060	0	備考06	No.6	0.150	0.150	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0.200	0.200	0	0.600	0.600	0	0.800	0.800	0	1.000	1.000	0	0.800	0.800	0	備考06		
	16/11/7	10.070	10.060	-10	備考07	No.7	0.140	0.140	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	0.200	0.190	-10	0.600	0.590	-10	0.800	0.790	-10	1.000	0.990	-10	0.800	0.790	-10	備考07		
	16/11/8	10.080	10.080	0	備考08	No.8	0.150	0.150	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0.200	0.200	0	0.600	0.600	0	0.800	0.800	0	1.000	1.000	0	0.800	0.800	0	備考08		
	16/11/9	10.090	10.100	+10	備考09	No.9	0.160	0.160	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	0.200	0.210	+10	0.600	0.610	+10	0.800	0.810	+10	1.000	1.010	+10	0.800	0.810	+10	備考09		
	16/11/10	10.100	10.100	0	備考10	No.10	0.150	0.150	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0.200	0.200	0	0.600	0.600	0	0.800	0.800	0	1.000	1.000	0	0.800	0.800	0	備考10		



- 1.本様式はほ場整備等で標準断面図で施工する場合に適用する。
- 2.測定基準及び基準値は別冊施工管理基準による。
- 3.単位はm単位とし小数点以下2桁とする。ただしレベル測定値の場合は小数点以下3桁とする。
- 4.aの設計値はHの高さとの関係値を設計値とみなすこと(左,右堤塘高異なる場合は夫々の高さとの関係値とする。)
- 5.H1の値は低い方の田面からの値とする。(H1の値が現地の状況から止むを得ず基準値を超える場合で監督員の承認を得た場合は合格とすることが出来る)
- 6.(V~V2)はレベル測定の場合に適用する。
- 7.測点位置は計画平面図等に記入する。
- 8.路線の中に構造物がある場合,又は断面等の異なる場合は区間別延長等を余白又は別紙に略図で記入する。
- 9.本様式によりがたい場合は適宜様式を作成する。

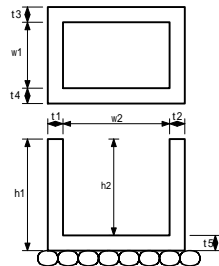
サンプル工事

排水路(溝型柵渠,排水フリーム)測定結果一覧表

(縦,横断面図等で示した場合) 測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30		スパン数 -20		判定	測点番号	基準高 -20			基準高 -20			高 -20						幅 -30											
		L		スパン数				V			V1			V2			h1			h2			a			b			c		
		設計値	差	設計値	差			設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定
		測定値		測定値				測定値			測定値			測定値			測定値			測定値			測定値			測定値			測定値		
	16/11/1	10.010	+10	0.150	+10	備考01	No.1	0.150	+10	びこ	0.150	+10	びこ	0.150	+10		0.200	+10	BIK	0.600	+10	備考01	0.800	+10	備考01	1.000	+10	備考01	0.800	+10	備考01
		10.020		0.160				0.160		う01	0.160		う01	0.160			0.210		OU0	0.610			0.810			1.010			0.810		
	16/11/2	10.020	0	0.150	0	備考02	No.2	0.150	0	びこ	0.150	0	びこ	0.150	0		0.200	0	BIK	0.600	0	備考02	0.800	0	備考02	1.000	0	備考02	0.800	0	備考02
		10.020		0.150				0.150		う02	0.150		う02	0.150			0.200		OU0	0.600			0.800			1.000			0.800		
	16/11/3	10.030	-10	0.150	-10	備考03	No.3	0.150	-10	びこ	0.150	-10	びこ	0.150	-10		0.200	-10	BIK	0.600	-10	備考03	0.800	-10	備考03	1.000	-10	備考03	0.800	-10	備考03
		10.020		0.140				0.140		う03	0.140		う03	0.140			0.190		OU0	0.590			0.790			0.990			0.790		
	16/11/4	10.040	0	0.150	0	備考04	No.4	0.150	0	びこ	0.150	0	びこ	0.150	0		0.200	0	BIK	0.600	0	備考04	0.800	0	備考04	1.000	0	備考04	0.800	0	備考04
		10.040		0.150				0.150		う04	0.150		う04	0.150			0.200		OU0	0.600			0.800			1.000			0.800		
	16/11/5	10.050	+10	0.150	+10	備考05	No.5	0.150	+10	びこ	0.150	+10	びこ	0.150	+10		0.200	+10	BIK	0.600	+10	備考05	0.800	+10	備考05	1.000	+10	備考05	0.800	+10	備考05
		10.060		0.160				0.160		う05	0.160		う05	0.160			0.210		OU0	0.610			0.810			1.010			0.810		
	16/11/6	10.060	0	0.150	0	備考06	No.6	0.150	0	びこ	0.150	0	びこ	0.150	0		0.200	0	BIK	0.600	0	備考06	0.800	0	備考06	1.000	0	備考06	0.800	0	備考06
		10.060		0.150				0.150		う06	0.150		う06	0.150			0.200		OU0	0.600			0.800			1.000			0.800		
	16/11/7	10.070	-10	0.150	-10	備考07	No.7	0.150	-10	びこ	0.150	-10	びこ	0.150	-10		0.200	-10	BIK	0.600	-10	備考07	0.800	-10	備考07	1.000	-10	備考07	0.800	-10	備考07
		10.060		0.140				0.140		う07	0.140		う07	0.140			0.190		OU0	0.590			0.790			0.990			0.790		
	16/11/8	10.080	0	0.150	0	備考08	No.8	0.150	0	びこ	0.150	0	びこ	0.150	0		0.200	0	BIK	0.600	0	備考08	0.800	0	備考08	1.000	0	備考08	0.800	0	備考08
		10.080		0.150				0.150		う08	0.150		う08	0.150			0.200		OU0	0.600			0.800			1.000			0.800		
	16/11/9	10.090	+10	0.150	+10	備考09	No.9	0.150	+10	びこ	0.150	+10	びこ	0.150	+10		0.200	+10	BIK	0.600	+10	備考09	0.800	+10	備考09	1.000	+10	備考09	0.800	+10	備考09
		10.100		0.160				0.160		う09	0.160		う09	0.160			0.210		OU0	0.610			0.810			1.010			0.810		
	16/11/10	10.100	0	0.150	0	備考10	No.10	0.150	0	びこ	0.150	0	びこ	0.150	0		0.200	0	BIK	0.600	0	備考10	0.800	0	備考10	1.000	0	備考10	0.800	0	備考10
		10.100		0.150				0.150		う10	0.150		う10	0.150			0.200		OU0	0.600			0.800			1.000			0.800		



- 1.本様式は縦,横断面図等で示された場合に適用する。
- 2.測定基準及び基準値は別冊施工管理基準による。
- 3.単位は次による。m単位とし小数点以下2桁とする。但し基準高は小数点以下3桁とする。
- 4.h1,h2は定規図で示された場合に適用する。
- 5.略図に柵渠寸法を記入すること(巾,高)。
- 6.路線平面図のない場合は測点を計画平面図に記入する。
- 7.路線の中に構造物のある場合又は断面等の異なる場合は,区間別延長等を余白又は別紙に記入する。
- 8.本様式によりがたい場合は適宜様式を作成する。

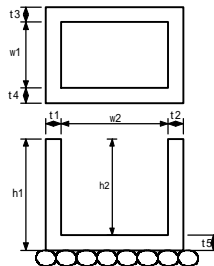
サンプル工事

排水路(溝型柵渠,排水フリーム)測定結果一覧表

(標準断面図の場合) 測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30		スパン数		判 定	測 点 番 号	高(深)さ -20			堤塘高さ -20			幅 -30						備 考							
		L		-20				H1=H-h1又はh2式はV1又はV1-V			h1		h2		a		b		c								
		設計値	差	設計値	差			H又は (V1-V2)	h1又は (V)	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値		差	判定	設計値	差	判定		
		測定値		測定値						測定値			測定値			測定値			測定値				測定値				
	16/11/1	10.010 10.020	+10	0.150 0.160	+10	備考 01	No.1	0.160	0.160	0.150 0.160	+10		0.200 0.210	+10	BIKO U01	0.600 0.610	+10	備考 01	0.800 0.810	+10	備考 01	1.000 1.010	+10	備考 01	0.800 0.810	+10	備考 01
	16/11/2	10.020 10.020	0	0.150 0.150	0	備考 02	No.2	0.150	0.150	0.150 0.150	0		0.200 0.200	0	BIKO U02	0.600 0.600	0	備考 02	0.800 0.800	0	備考 02	1.000 1.000	0	備考 02	0.800 0.800	0	備考 02
	16/11/3	10.030 10.020	-10	0.150 0.140	-10	備考 03	No.3	0.140	0.140	0.150 0.140	-10		0.200 0.190	-10	BIKO U03	0.600 0.590	-10	備考 03	0.800 0.790	-10	備考 03	1.000 0.990	-10	備考 03	0.800 0.790	-10	備考 03
	16/11/4	10.040 10.040	0	0.150 0.150	0	備考 04	No.4	0.150	0.150	0.150 0.150	0		0.200 0.200	0	BIKO U04	0.600 0.600	0	備考 04	0.800 0.800	0	備考 04	1.000 1.000	0	備考 04	0.800 0.800	0	備考 04
	16/11/5	10.050 10.060	+10	0.150 0.160	+10	備考 05	No.5	0.160	0.160	0.150 0.160	+10		0.200 0.210	+10	BIKO U05	0.600 0.610	+10	備考 05	0.800 0.810	+10	備考 05	1.000 1.010	+10	備考 05	0.800 0.810	+10	備考 05
	16/11/6	10.060 10.060	0	0.150 0.150	0	備考 06	No.6	0.150	0.150	0.150 0.150	0		0.200 0.200	0	BIKO U06	0.600 0.600	0	備考 06	0.800 0.800	0	備考 06	1.000 1.000	0	備考 06	0.800 0.800	0	備考 06
	16/11/7	10.070 10.060	-10	0.150 0.140	-10	備考 07	No.7	0.140	0.140	0.150 0.140	-10		0.200 0.190	-10	BIKO U07	0.600 0.590	-10	備考 07	0.800 0.790	-10	備考 07	1.000 0.990	-10	備考 07	0.800 0.790	-10	備考 07
	16/11/8	10.080 10.080	0	0.150 0.150	0	備考 08	No.8	0.150	0.150	0.150 0.150	0		0.200 0.200	0	BIKO U08	0.600 0.600	0	備考 08	0.800 0.800	0	備考 08	1.000 1.000	0	備考 08	0.800 0.800	0	備考 08
	16/11/9	10.090 10.100	+10	0.150 0.160	+10	備考 09	No.9	0.160	0.160	0.150 0.160	+10		0.200 0.210	+10	BIKO U09	0.600 0.610	+10	備考 09	0.800 0.810	+10	備考 09	1.000 1.010	+10	備考 09	0.800 0.810	+10	備考 09
	16/11/10	10.100 10.100	0	0.150 0.150	0	備考 10	No.10	0.150	0.150	0.150 0.150	0		0.200 0.200	0	BIKO U10	0.600 0.600	0	備考 10	0.800 0.800	0	備考 10	1.000 1.000	0	備考 10	0.800 0.800	0	備考 10



1. 本様式は、ほ場整備工事において標準断面図で施工する場合に適用する。
2. 測定基準及び基準値は別冊施工管理基準による。
3. 単位は次による。m単位とし小数点以下2桁、但しレベル測点の場合は小数点以下3桁とする。
4. aの設計値は様式6-1の説明4に準ずる。
5. H1の値は左右図面の低い方からの値とする。(止むを得ず現地状況からH1の値が(+)規格値を超えた場合で監督員が承認した場合は合格とすることができる)
6. V1～3はレベル測定の場合に適用する。
7. 略図に柵渠寸法を記入すること。
8. 測点を実施用平面図に記入すること。
9. 路線中に構造物のある場合又は断面等のある場合は区間別延長等の略図を余白又は別紙に記入する。
10. 本様式により難しい場合は適宜様式を作成すること。

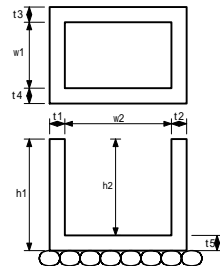
サンプル工事

敷砂利測定結果一覧表

測定者氏名 福井 太郎

印

路線名	測定年月日	延長 ±30			測点番号	敷厚 -20												敷幅 -20			備考
		L				t1			t2			t3			t=(t1+t2+t3)1/3			b			
		設計値	差	判定		設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	設計値	差	判定	
		測定値				測定値			測定値			測定値			測定値			測定値			
	16/11/1	10.010 10.020	+10	備考01	No.1	0.150 0.160	+10	bikou00	0.150 0.160	+10	bikou00	0.150 0.160	+10	bikou00	0.150 0.160	+10	0.200 0.210	+10	BIKOU01		
	16/11/2	10.020 10.020	0	備考02	No.2	0.150 0.150	0	bikou01	0.150 0.150	0	bikou01	0.150 0.150	0	bikou01	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKOU02		
	16/11/3	10.030 10.020	-10	備考03	No.3	0.150 0.140	-10	bikou02	0.150 0.140	-10	bikou02	0.150 0.140	-10	bikou02	0.150 0.140	-10	0.200 0.190	-10	BIKOU03		
	16/11/4	10.040 10.040	0	備考04	No.4	0.150 0.150	0	bikou03	0.150 0.150	0	bikou03	0.150 0.150	0	bikou03	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKOU04		
	16/11/5	10.050 10.060	+10	備考05	No.5	0.150 0.160	+10	bikou04	0.150 0.160	+10	bikou04	0.150 0.160	+10	bikou04	0.150 0.160	+10	0.200 0.210	+10	BIKOU05		
	16/11/6	10.060 10.060	0	備考06	No.6	0.150 0.150	0	bikou05	0.150 0.150	0	bikou05	0.150 0.150	0	bikou05	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKOU06		
	16/11/7	10.070 10.060	-10	備考07	No.7	0.150 0.140	-10	bikou06	0.150 0.140	-10	bikou06	0.150 0.140	-10	bikou06	0.150 0.140	-10	0.200 0.190	-10	BIKOU07		
	16/11/8	10.080 10.080	0	備考08	No.8	0.150 0.150	0	bikou07	0.150 0.150	0	bikou07	0.150 0.150	0	bikou07	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKOU08		
	16/11/9	10.090 10.100	+10	備考09	No.9	0.150 0.160	+10	bikou08	0.150 0.160	+10	bikou08	0.150 0.160	+10	bikou08	0.150 0.160	+10	0.200 0.210	+10	BIKOU09		
	16/11/10	10.100 10.100	0	備考10	No.10	0.150 0.150	0	bikou09	0.150 0.150	0	bikou09	0.150 0.150	0	bikou09	0.150 0.150	0	0.200 0.200	0	BIKOU10		



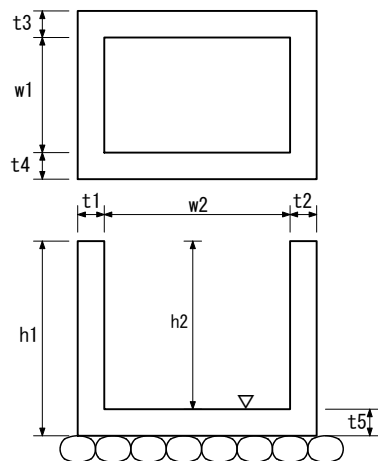
- 1.単位は次による。m単位で小数点以下2桁,但し厚さは小数点以下3桁とする。
- 2.測定基準および規格値は別冊施工管理基準による。
- 3.測定位置を平面図に記入する。
- 4.本様式によりがたい場合は適宜様式を作成すること。

パイプライン測定結果一覧表

測定者氏名 福井 太郎

印

測定 年月日	測定 路線	測点 又は測定 ヶ所記号	径	材料	延長	数量(本数)	布設深(-15)		巾(基準値)			厚(a)(基準値)			厚(b)(基準値)			
									設計	設計	設計	差	判定	設計	差	判定	設計	差
					測定値	測定値	測定値	差	判定	測定値	差	判定	測定値	差	判定	測定値	差	判定
2004/11/1		No. 1			10.010	0.150	0.150	+10	こう									
					10.020	0.160	0.160											
2004/11/2		No. 2			10.020	0.150	0.150	0	こう									
					10.020	0.150	0.150											
2004/11/3		No. 3			10.030	0.150	0.150	-10	こう									
					10.020	0.140	0.140											
2004/11/4		No. 4			10.040	0.150	0.150	0	こう									
					10.040	0.150	0.150											



1. 測定基準及び基準値は別冊施工管理基準による。
2. 単位は次による…延長はm単位とし小数点以下2桁, 幅, 厚さはmm単位とする。
3. 測点(測定位置)等を配管平面図等に記入すること。
4. 路線巾に構造物等ある場合は区間毎, 延長等の略図を余白又は別紙に記入する。
(パイプ延長表示する)
5. 本様式により難しい場合は適宜様式を作成すること。

集水桝 杭打成績表

測定者氏名 福井 太郎

印

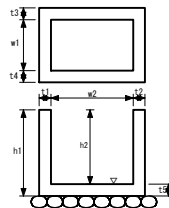
杭打込 月 日	杭 番 号	(R) ハンマー の 重 さ (m)	(h) ハンマーの 落 下 高	(a) 測 定 前 杭 頭 の 高 さ (m)	(b) 打 撃 回 数	(c) 測 定 後 杭 頭 の 高 さ (m)	沈 下 量 $j = \frac{a-c}{b}$ (m)	(P) 支 持 力 ()	摘 要
11月1日	No. 1	10.020	0.160	0.160	0.160	0.160	0.210		
11月2日	No. 2	10.020	0.150	0.150	0.150	0.150	0.200		
11月3日	No. 3	10.020	0.140	0.140	0.140	0.140	0.190		

設計支持力

使用公式

杭配置図

杭打機の種類



整地工（表土扱）測定結果一覧表

測定者氏名 福井 太郎

印

耕区番号及び 耕区面積	測定年月日	(1) 計画標高	(2) 基盤整地実測標高 (基準値 ±25)				(3) 平均 標高	(4)= (2)-(1) 差	(5) 基盤整地均平度				(6) 整地実測標高 (整地工測定結果表より転記)			(7) 設計厚 ()	(8) 厚さ (基準値) (6)-(2)				表土扱 判定	印 さ 定
			測定値 (2)						(5)=(2)-(3)													
			No. 1	No. 2	No. 3	No. 4			No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	最大	最小	均平度		No. 1	No. 2	No. 3	No. 4		
													∪									
	2004/10/30	10.010	0.020	0.020	0.020	0.040	10.0250	0.160	0.150	0.140	0.150	∪					()	()	()	()		
												∪					()	()	()	()		
												∪					()	()	()	()		
												∪					()	()	()	()		
												∪					()	()	()	()		
												∪					()	()	()	()		
												∪					()	()	()	()		
												∪					()	()	()	()		

1. 規定基準及び測定位置等については、整地工に準ずる。
 2. 基準高を指定しないで、標高差管理を行う場合も本様式による。この場合標高は仮標高でよい。
 3. 厚さが+値が基準値を超えた場合で監督員の承認を得た場合の判定は合とする。
 4. (8) 欄の () は、設計値との差を+, - mmで表示する。

整地工測定結果一覧表

1. 測定基準および基準値は別冊施工管理基準による。
2. 総合判定、基準高は(4)により判定。均平度は(5)(6)により判定。
3. 単位はmとし少数第2位とする。

測定者氏名 福井 太郎

印

耕区 番号及び 面積	測定 年月日	(1) 計画 標高 及び 地目	測定標高				基準値 mm ±25	(3) 平均 標高	(4)= (3)-(1) 差 (±)	均平度				基準値 mm ±	総合 判定	
			(2) 測点毎測定値				(5)=(2)-(3)			(6) 最大 s 最小	基 準 高	均 平 度				
			No. 1	No. 2	No. 3	No. 4										
			No. 5	No. 6	No. 7	No. 8										
No. 9																
m ²	2004/10/30	10.010	10.020	10.020	10.020	10.040	10.0511		0.160	0.150	0.140	0.150	s			
			10.060	10.060	10.060	10.080			0.160	0.150	0.140	0.150				
			10.100						0.160							
m ²	2004/10/30	0.150	0.160	0.150	0.140	0.150	0.1511						s			
			0.160	0.150	0.140	0.150										
			0.160													
m ²																
m ²																
m ²																
m ²																
m ²																
m ²																
m ²																

- 注1. 実測標高欄の上下とは、耕区内の上田側の測点を上とし、下田側の測点を下とし、番号は用水側から順とする。
- 注2. 測定毎測定標高は表土扱実測結果一覧表の(6)実測点毎測定標高欄に使用できる。
- 注3. 測定は下記に基づく。

